



あきら 佐野 彰 県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

“ふるさとちば”的ための政策推進を

救急電話相談事業の実施求め!

9月県議会一般質問に登壇



本会議の壇上で質問する佐野県議

県議会一般質問に登壇する佐野彰議員は、救急車の適正利用について質問しました。

佐野議員 救急医療体制、特に救急電話相談事業については、昨年12月の本会議でも質問しましたが、県民の不安を解消するため、電話相談事業は非常に有効だと考えますし、救急車の適正利用の面でも期待でき

森田知事 救急電話相談事業は、症状の緊急性や現在の検討状況はどうか。

佐野議員 救急車の要否について、判断に悩む県民に対し、医学的にも質問しましたが、県議会において、救急電話相談事業を「前向きに検討する」という答弁がありました。

佐野議員 救急車の要否について、判断に悩む県民に対し、医学的にも質問しましたが、県議会において、救急電話相談事業を「前向きに検討する」という答弁がありました。このように、県議会において、救急電話相談事業を「前向きに検討する」という答弁がありました。このように、県議会において、救急電話相談事業を「前向きに検討する」という答弁がありました。

救急車の適正利用にも有効

健康格差分析の結果

要望 千葉県の救急搬送は、喫緊の課題であり、早期に事業化していただきたい。答弁にあるように、電話相談事業は非常に有効な事業です。社会が核家族化し、高齢者や子どもを持つ若い夫婦が病気やけがで病

院に行くのか、救急車を呼ぶのか迷った時、救急電話相談は必ず必要だと考えます。ぜひ県民の立場に立ち、診療所が閉まっている夜間や休日など、より長い時間帯での実施に向けて検討していただきたいと思います。

保健医療担当部長 本報告書では、寿命や死亡率等の健康指標と、生活習慣や社会環境との関連を都道府県及び県内市町村ごとに分析し、

県としては、他都県の事例を参考に、関係機関との意見交換を行ないながら、事業実施に向けた検討を進めているところです。

そこで、この報告書の内容はどのように活用していくのか、伺います。

書にまとめ、本年7月に公表しました。

私は、平成25年6月議会で「まずは健康寿命の要因を調査することが必要だ」と提案しましたが、県は平成26年度から市町村ごとに

生活習慣や家庭環境、社会環境など様々な要因が影響していると言られています。

○健康寿命は最長と最短の市町村で、男性2・2年、女性2・5年の差があり、また、死亡原因にも地

域差があること

○野菜を多く食べることは、健康寿命が長いこと、及びがんによる死亡率が低いことと関連すること

○減塩は、がんや心疾患にかかる死亡率が低いことと関連すること

など明らかになっています。

●県政やまちづくりに関する悩みごと、気軽にご相談下さい!!

佐野 彰 事務所

〒260-0808 千葉市中央区星久喜町594

TEL.043-261-0123 FAX.043-261-0129



傍聴席に詰めかけた市民

羽田騒音問題で地元説明会へ!



再質問する佐野県議

医療事故の原因究明を

がんセンター

能強化により、千葉市上空を通過する着陸機の便数、特に朝夕の時間帯における便数はどのように増減するのか。

佐野議員 羽田空港の機能強化により、千葉市上空を通過する着陸機の便数、特に朝夕の時間帯における便数はどのように増減するのか。

佐野議員 羽田空港の着陸機による千葉市民からの騒音苦情の件数はどうなっているのか。

航空機騒音の軽減を

いるところです。
は、今まで一度もありませ
ん。県として、これまで以
てに国に対し強い態度で臨
むべきだと考えます。この
ことを強く要望します。

は、飛行下に当たる東京・
神奈川・埼玉では、国は2
回ほど住民向けの説明会を開催しているのに、千葉県
側の既存ルート下の説明
は、今まで一度もありませ
ん。県として、これまで以
てに国に対し強い態度で臨
むべきだと考えます。この
ことを強く要望します。

空ルートの運用により、千葉市上空を6千フィート以下高度で通過する着陸機の総数は、現状と比較して減少すると国から聞いています。

なお、時間帯別の着陸機の数については、今後、国で定める航空機の具体的な運用方法により設定されます。が、国では、朝6時台や夜22時台など住民生活への影響が特に大きい時間帯については、騒音影響の軽減に向けた重点的な配慮を行うこととしています。

従つて、県としても住民生活への騒音影響がこれ以上増加することのないよう、国に対しても強く求めるところに提示するよう求めて

問題意識共有する組織

佐野議員 がんセンターでは、腹腔鏡下手術に係る死亡事案以降、これまでに合わせて4件もの医療事故が報道されています。これによる信頼が大きく損なわ

民から県及び千葉市に寄せられた苦情件数は、平成25年度が297件、26年度が232件、27年度が111件となっており、減少傾向にあります。南風好天時に

おける飛行高度の一部引き上げなど、これまでの騒音軽減策の効果が現れているものと受け止めています。

佐野議員 新たに示された新規ルートで

地元説明会を開催

千葉会場の日程は、次の通りです。

日時 12月16日(金)13時~19時
12月17日(土)11時~17時

場所 千葉都市モノレール千葉駅構内(2階部分)

国道357号改良工事

道路については、やはり京葉道路の渋滞問題が深刻です。そもそも、この問題の根本原因是、1日の交通容量が8万台である京葉道路に、実際には11万台前後の車が流れ込んでいることにあります。

このように実態と乖離した交通容量を基礎としている限り、高速道路会社がどんな渋滞対策を講じても、所詮、小手先にしかすぎません。そのため、もっと根本的な対策を真剣に考えなければなりません。そのため、もっと根本的な対策を真剣に考えなければなりません。そのため、もっと根本的な対策を真剣に考えなければなりません。

京葉道路渋滞で要望

指定廃棄物の経過

佐野議員 放射性物質は、時間の経過に伴い濃度が減衰してきます。千葉市が保管している指定廃棄物の指定解除について、これまでの経過はどうか。

環境生活部長 千葉市は保管する指定廃棄物77トントンの放射能濃度を再測定した結果、8千ベクレル以下だったことから、本年6月28日に国へ指定解除を申し出ました。

などについて、千葉市と協議した上で、7月23日付けて全量の指定を解除したところです。解除後の廃棄物についても、当面そのまま清掃工場で保管を続けると聞いています。

は、当面そのまま清掃工場で保管を続けると聞いています。

要望 国には、厳しい状況を直視して、現実的な判断をしてもらいたい、というのが私の願いであります。国へ伝えていただきたいと思います。

度の測定方法を確認し、解除後の処理の方法や予定時期

この申し出を受け、国は濃度の測定方法を確認し、解除後の処理の方法や予定時期

お知らせ
佐野彰県議の一般質問は、千葉県議会のホームページから「インターネット中継(録画)」で、すべての質疑がご覧いただけます。